



平成30年11月19日

日本の元気な未来を支える北海道の「生産空間」を守れ！

～北洋銀行3支店でパネル展示を実施～

小樽開発建設部では、株式会社北洋銀行3支店の協力を得て、「北海道の生産空間」及び「地域を支える小樽開発建設部」のパネル展示を、下記のとおり行いますので、お知らせします。

平成28年3月に閣議決定された新たな北海道総合開発計画では、北海道の農林水産に係る生産の場、観光など多面的な機能を持つ領域を「生産空間」と位置付けており、来たるべき10年間を「生産空間のサバイバル」を賭けた重要な期間と捉え、散居型の特徴を踏まえた生活機能の維持、人口減の危機を踏まえた人口対流の促進に向けた施策を展開していきます。

パネルでは、北海道の強みと「生産空間」の現状及び小樽開発建設部で実施している事業が「生産空間」を支えるために果たしている役割について、紹介いたします。

記

1 展示期間・場所

- (1) 小 樽 日時 平成30年11月26日(月) 10:00 ～ 11月30日(金) 14:30
場所 北洋銀行小樽中央支店(小樽市稲穂2丁目2-4)
- (2) 余 市 日時 平成30年12月3日(月) 10:00 ～ 12月7日(金) 14:30
場所 北洋銀行余市支店(余市町黒川町4丁目112)
- (3) 倶知安 日時 平成30年12月10日(月) 10:00 ～ 12月14日(金) 14:30
場所 北洋銀行倶知安支店(倶知安町北1条西1丁目18)

2 展示内容(別紙参照)

- (1) 守れ! 北海道の「生産空間」
(2) 地域を支える小樽開発建設部

ShiriBeshi
「世界の後志」を目指して

【問合せ先】 国土交通省 北海道開発局 小樽開発建設部

地域振興対策室 室長 佐藤 智 (0134-23-8035)

地域振興対策室 地域振興専門官 大丸 雅之 (0134-23-0581)



小樽開発建設部ホームページアドレス <http://www.hkd.mlit.go.jp/ot/>

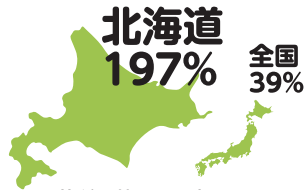


北海道の「生産空間」

～新しい北海道総合開発計画のお話～

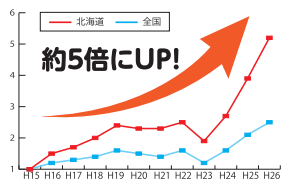
北海道の農山漁村は、食料生産や観光の場を生む「日本の宝」です

食料自給率



北海道は日本の食料供給基地です! ※1

訪日外国人の伸び率

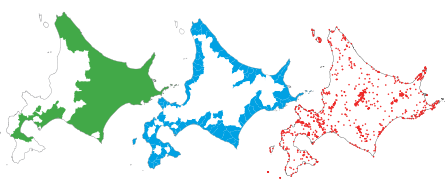


田園風景は観光でも人気 訪日外国人は5倍に! ※2

農業産出 ※3

漁業生産 ※4

観光資源分布 ※5

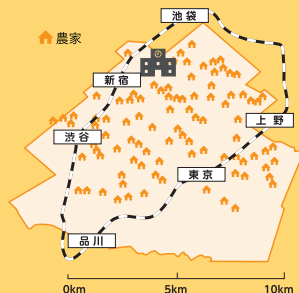


北海道は人口の少ない「地方部」が活躍する大地です!

豆知識! 北海道学

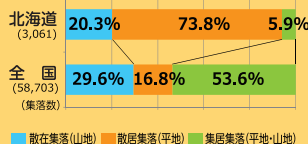
山手線の約2倍の面積の小学校区に75戸の農家が営農。

■ 別海町の小学校区と山手線の比較 ※8



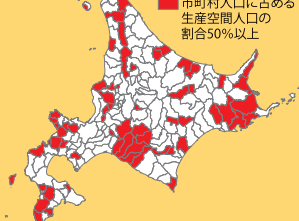
集落の74%が散居型。

■ 北海道の集落形態の特徴 ※9



生産空間に住む人口が5割を上回る市町村が65。

※10



農業従事者の平均年齢 ※11

全 国=62歳
北海道=54歳

高規格幹線道路の整備率 ※12

全 国=約8割
北海道=約6割

■ 高規格幹線道路の整備状況



進む少子化、合計特殊出生率 ※13

全 国=1.38
北海道=1.25

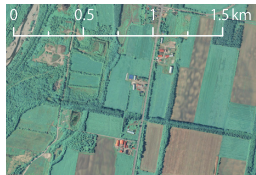
日本の元気な未来のためには

北海道の農林水産・観光の場=「生産空間」の力が不可欠です

でも..

北海道の農山漁村は独特の「散居形態」で、人口定着には不利な環境...

北海道の農村(上士幌町) ※6

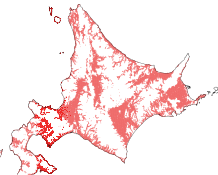


他府県の例(富山県砺波市) ※6



北海道の農山漁村の集落は超広域エリアに散在。生活施設まで遠く、公共交通の運営にも不利...

2010年の人口分布



2050年の人口分布



こうした環境から、将来的にその半数が無人口化すると推計されています。 ※7

生産空間で農業を営む大野さん家族の生活は...

家族みんな、この地で暮らすことに悩みを抱えています。これからますます状況は厳しくなっていくでしょう。住み続けられるか心配です。



大野さん(54)



息子の奥さん(28)

農業を継ぐことにしたのですが、農地の生産効率が悪く、大雨でやられたこともあります。将来が見通せません。

大野さんの息子(28)



大野さんの母(80)

最近、具合が悪くて...。大きなまちの病院までの通院も家族に負担をかけているし、いざというときに不安...



ちょっとした買い物も車が必要。お母さんの病院はさらに遠くて、今は運転できるけど、私もいつまでも元気とは限らないし...



大野さんの奥さん(52)

「生産空間」での生活は、このような多くの悩みを抱えているのです...

8 期目となる新たな北海道総合開発計画では、北海道の強みである第1次産業を支え、観光資源を提供する「生産空間」の維持・発展を図るために、地域の基幹産業の振興を通じた所得・雇用の確保、日常生活サービスへの交通アクセスの確保等による生活・集落機能の維持及び定住・交流促進につながる地域の魅力向上の取組を三位一体で進めることとしています。

国土交通省北海道局及び北海道開発局では、「生産空間」に長期にわたり住み続けられる環境づくりを目指します。

※1出典:農林水産省(全国/平成26年度)(北海道/平成25年度・概算値) ※2出典:日本政府観光局(全国/年度単位で集計)、北海道経済部(北海道/北海道観光入込客数調査)

※3出典:農林水産省「平成18年度 生産農業所得統計」、総務省「平成22年度 国勢調査」(産業別人口)を基に北海道局作成(農業従事者1人あたり農業産出額が全道平均以上の市町村)

※4出典:北海道水産林務部「平成24年度 北海道水産現勢」を基に北海道局作成(漁業生産額のある市町村) ※5出典:日本交通公社が設置した観光資源評価委員会選定「観光資源台帳」を基に北海道局作成

※6写真:NTT空間情報(株) ※7出典:総務省「平成22年度 国勢調査」、国土交通省「国土数値情報(土地利用3次メッシュ)第2.3版」、「国土数値情報(将来推計人口メッシュ(国政局推計))」を基に北海道局作成

※14出典:総務省「平成22年度 国勢調査」、国土交通省「国土数値情報(土地利用3次メッシュ)第2.3版」を基に北海道局作成

※8資料:北海道局作成

※9出典:竹内慎一(北海道立総合研究機構北方建築総合研究所)「北海道の集落の実態分析による地域防災力に関わる評価指標の検討」地域安全学会論文集(14),pp37-46,2011-03

※10資料:総務省「平成22年度 国勢調査」、国土交通省「国土数値情報(土地利用3次メッシュ)第2.3版」を基に北海道局作成

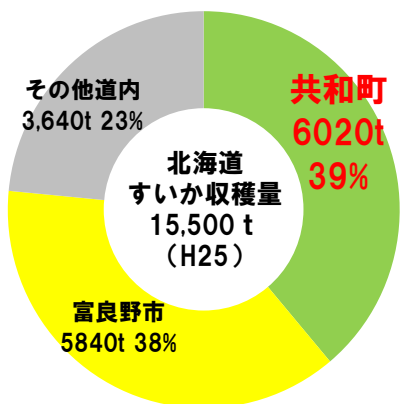
※11出典:総務省「平成22年度 国勢調査」

※12資料:北海道局作成

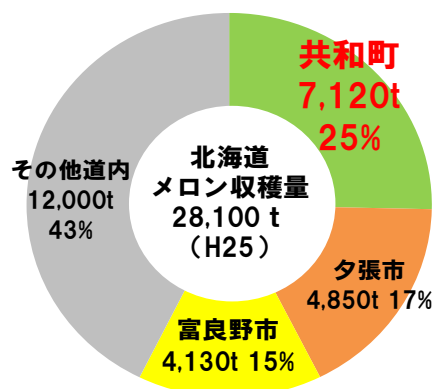
※13出典:厚生労働省「平成20年~24年人口動態保健所・市区町村別統計」

- 小樽開発建設部は、北海道の食料供給力や競争力を向上させ、農林水産業の持続的発展を図る取組を行っています。仁木町では国営農地再編整備事業により農地を整備したことで土地生産性が上がり、基幹作物である「さくらんぼ」「ぶどう」「りんご」等の収穫量・品質が向上するとともに、新たな品種の導入も可能となりました。また、共和町では国営かんがい排水事業の実施により農業用水の安定供給が可能となったことで、高品質なメロンとスイカー「らいでんブランド」が生産されるようになり、メロンとスイカの収穫量は道内第1位となっています。
- 生産されたメロンとスイカは、国道5号を經由し小樽港等から中京、関西、九州市場等の各市場へ輸送されています。
- また、当部が人流・物流ネットワークの充実のため整備している俱知安余市道路により、収穫作業や選果作業の時間に余裕が生まれるとともに振動や加減速による荷傷みを軽減し、品質を確保した輸送が期待できます。

北海道内におけるスイカ収穫量(t)



北海道内におけるメロン収穫量(t)

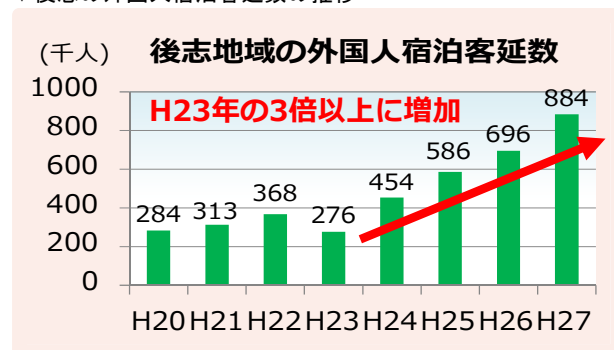


フェリーで毎日、舞鶴・新潟 → 中京・関西・九州市場へ



- 冬季は世界に誇るパウダースノーを、夏季はアウトドアアクティビティを楽しみに、多くの国内外の観光客が、新千歳空港、小樽港及び札幌市からニセコエリアに訪れています。
- 小樽開発建設部は、人流・物流ネットワークの充実として、ニセコエリアへの移動時間の短縮、走行の安全性及び快適性の向上などを目的に、倶知安余市道路の整備を行っており、さらに多くの観光客数の入り込みが期待されています。
- また、流域資源の魅力を向上させる尻別川河川環境整備や、世界水準の観光地の形成に向け受入環境整備として、外国人観光客に配慮した道路標識の外国語表記など、地域と協働した観光振興に取り組んでいます。

▼後志の外国人宿泊客延数の推移



資料：北海道観光入込客数調査報告書（北海道）



外国人観光客に配慮した道路標識



尻別川のラフティング

「世界に誇るニセコのパウダースノー」

ニセコ羊蹄エリアへの速達性が向上し、観光立国の推進及び地域の連携に貢献。

尻別川の河川環境整備事業

水辺スポーツのアクセスポイントを整備することにより利便性が向上。

倶知安余市道路の整備

港湾事業により小樽港を整備

平成28年
小樽港クルーズ客船寄港状況
寄港回数 25回
乗降人員 約30,000人

クルーズ客船で訪れる世界各国の観光客



クルーズ客船

平成30年12月8日開通
(NEXCO東日本施工区間)

高規格幹線道路整備による移動時間短縮

新千歳空港～倶知安間の所要時間が約40分短縮され、新千歳空港・札幌からのアクセスが向上する。

空路で訪れる世界各国の観光客

新千歳空港

